

セットアップマニュアル

-- 目次 --

[設置構成](#)

[設置環境設定](#)

[パーミッション設定](#)

[セットアップ後の最初の認証](#)

[動作環境設定](#)

CGIファイルの説明

cgi-bin/ aff/ admin.cgi	管理者用CGIスクリプト
cgi-bin/ aff/ partner.cgi	会員専用管理画面CGIスクリプト
cgi-bin/ aff/ agree.cgi	成果報酬収集専用CGIスクリプト

設置構成 (デフォルト)

	パーミッション	説明
cgi-bin		
aff / admin.cgi	705	管理画面CGIスクリプト
partner.cgi	705	会員専用CGIスクリプト
agree.cgi	705	成約収集専用CGIスクリプト
config.cgi	---	設定ファイル
composition.cgi	---	動作環境設定ファイル
tpl.cgi	---	テンプレートパス設定ファイル
data/	707	データ保存ディレクトリ 以下に重要なデータファイル等が 自動生成されます。
bin/	---	
lib/	---	
template/	---	
aff		
img/	707	広告画像ファイル保存ディレクトリ 管理画面より画像ファイルを作成します。
images/		その他管理画面用画像・JS・CSSファイル保存 ディレクトリ

設置環境設定

Perlバスの変更（対象ファイル：「`admin.cgi`」「`partner.cgi`」「`agree.cgi`」）

各CGIファイルの1行目

`#!/usr/bin/perl` `#!/usr/lib/perl` などへ

お使いのサーバー環境にあわせて指定してください。

パーミッションの変更

サーバーにアップロード後、以下のディレクトリ・ファイルのパーミッションを変更してください。

CGIスクリプト	
<code>cgi-bin/ aff/ admin.cgi</code> <code>cgi-bin/ aff/ partner.cgi</code> <code>cgi-bin/ aff/ agree.cgi</code>	705
ディレクトリ	
<code>cgi-bin/ aff/ data</code> <code>aff/ img</code>	707

お使いのサーバーで特別にパーミッションの指定がある場合は、その指示に従って変更してください。

セットアップ後の最初の認証

パーミッションの設定が完了したら「`admin.cgi`」にブラウザからアクセスします。セットアップ後の最初の認証は初期ID、初期パスワードでの認証となります。（ID、パスワードを変更しない場合は毎回初期ID、初期パスワード）

初期パスワードは

初期 ID **ld**

初期パスワード **pass**

でログイン認証を行います。

この際に、**`cgi-bin/ aff/ data/`**以下に必要なログファイル等を自動生成します。

認証完了後、直ちにメニュー【パスワード変更】より認証ID、認証パスワードを設定してください。変更したID、パスワードを忘れてしまった場合は

`cgi-bin/ aff/ data/ secure/ auth.cgi`（テキストファイル）

を1度空ファイルにして所定の位置にFTP転送した後、再度初期ID・初期パスワードで認証してください。

動作環境設定

ログイン後、メニュー【基本設定】画面で

- ・ sendmail パス
- ・ 広告画像保存ディレクトリ
- ・ SSLモード
- ・ 管理者情報
- ・ その他、動作設定

をご確認いただき、設定してください。

この設定を行わない場合、システムは正しく動作いたしません。

この時点で管理画面の画像やデザインが正常に表示されていない場合、「管理画面用画像設定」を見直して、正しく設定してください。